



日本学術振興会「特別研究員」DCへの申請手続きについて  
2024年3月

研究開発センター

本資料では本学での特別研究員DCへの申請手続き等について記載します。

## 申請 — 電子申請システムIDとパスワード発行

- ◆ 申請手続は全て申請機関を通して行います。  
申請には、受入研究機関が発行する電子申請システムのIDとパスワードが必要です。

本学を受入研究機関として申請をご希望される場合は、まず「応募予定届出書」をご提出ください。

- ※「応募予定届出書」は研究開発センターWebサイトに掲載しています（次ページ参照）。

**<応募予定届出書提出締切> DC:2024年5月6日（月）**  
**<申請書類提出締切> DC:2024年5月12日（日）**



# 研究開発センターWebサイト「お知らせ」

本学の応募予定届出書はこちらの記事からダウンロード可能です。

研究開発センターWebサイト <https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/info/article-20240207144243/>

 法政大学 HOSEI University	→ 法政大学で学びたい方へ	→ 在学生・保護者の方へ	→ 卒業生の方へ	→ 企業・研究者・地域・一般の方へ	→ ご寄付・ご支援をお考えの方へ
法政大学について	お知らせ				
学部・大学院・付属校	2025（令和7）年度特別研究員（PD・DC）募集【2024年5月12日（日）学内締切】				
研究	2024年02月28日				
学生生活・スポーツ					
グローバル教育・留学					
キャリア					
図書館					
学部入試情報					
法政ポータルサイト (Hoppii)					
	日本学術振興会において、2025（令和7）年度特別研究員-PD・DCの募集が始まりました。申請を希望する場合には、受入先となる研究機関を通じて申請書を提出すること必要となります。本学では以下のとおり申請の受付を行います。				
	<b>1. 応募予定届出書の提出およびID・パスワードの発行について</b>				
	申請には受入研究機関が発行する日本学術振興会「研究者養成事業電子申請システム」のID・パスワードが必要となります。本学を受入研究機関として申請をご希望される場合は、応募予定届出書をご提出ください。				
	【2024年3月29日（金）追記】2024年4月27日（土）～5月6日（月）まで研究開発センターは閉室となります。当該期間中はID・パスワードの発行等ができないため、当該期間中に電子申請システムで申請書類を作成したい方は、お早めに応募予定届出書のご提出をお願いいたします。				
	 <u>応募予定届出書 (WORD/42KB)</u>				
	● 提出期限 2024年5月6日（月）				
	【2024年3月29日（金）追記】応募予定届出書の提出期限を4月30日（火）から5月6日（月）に延長しました。				
	● 提出先 法政大学研究開発センター（受入研究者の所属キャンパスへご提出ください。）				
	● 提出方法 E-Mail（メールアドレスは下記「お問い合わせ先」をご参照ください。）				
	メールの件名を 【2025特別研究員応募予定届出書】 応募者氏名 としてください。				



## 申請 — 募集要項

◆申請資格等、募集の詳細は日本学術振興会の募集要項をご確認ください。

[https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd\\_sin.html#u20230706120538](https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html#u20230706120538)

なお、科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）の応募も、特別研究員の申請と同時に申請することとなっております。

# 応募 — 申請書等様式

<学内締切> DC : 2024年5月12日 (日)  
電子申請システム上で提出

日本学術振興会Webサイトより確認可能です。 [https://www.jspss.go.jp/j-pd/pd\\_sin.html#u20230706120538](https://www.jspss.go.jp/j-pd/pd_sin.html#u20230706120538)



調査情報 採用情報 English アーカイブ(国立国会図書館) サイト内検索

日本学術振興会について 事業のご案内 お知らせ 情報公開 お問い合わせ

## 【申請者全員】

項目名/Document name	作成者/To be prepared by	作成方法/Preparation method	様式・見本PDF[JP]	様式・見本PDF[JP]	Sample[EN] (※2)
申請書情報 (見本PDF) Application information	申請者 Applicant	システムに入力 Enter directly in the JSPS Electronic Application System	申請書情報見本 (PDF/212KB) PDF	—	coming soon
申請内容ファイル (様式) Application content file	申請者 Applicant	様式に記入しシステムにアップ ロード (※1) Upload the completed file to the System(*1)	申請内容ファイル様式 (PDF/297KB) PDF	申請内容ファイル様式 (Word/120KB) Word	coming soon
評価書 (見本) Evaluation report	現在の研究指導者 Current Academic Supervisor	システムに入力 Enter directly in the JSPS Electronic Application System	評価書見本 (PDF/227KB) PDF	—	coming soon
特別研究員奨励費応募調書 (見 本) Envisaged Budget for Grant-in- Aid for JSPS Fellows	申請者 Applicant	システムに入力 Enter directly in the JSPS Electronic Application System	特別研究員奨励費応募 調書見本 (PDF/583KB) PDF	—	coming soon

## 【希望者のみ If applicable】

項目名/Document name	作成者/To be prepared by	作成方法/Preparation method	見本PDF[JP]	見本Word[JP]	Sample[EN] (※2)
「⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研 究・職歴等別紙」 (様式) Additional page for (viii) Academic degrees, (ix) Status of doctoral course studies, and (x) Research, job experience, etc.	申請者 Applicant	様式に記入しシステムにアップ ロード (※1) Upload the completed file to the System(*1)	「⑧学歴、⑨博士の状 況、⑩研究・職歴等別 紙」様式 (PDF/194KB) PDF	「⑧学歴、⑨博士の状 況、⑩研究・職歴等別 紙」様式 (Word/31KB) Word	coming soon

大学

# 本学の特別研究員DC1・DC2申請支援制度

特別研究員に積極的に申請いただくための支援制度として、2017年度より実施しています。

## 1 応募資格

本学大学院博士後期課程に在籍し、2025年度日本学術振興会特別研究員DC1又はDC2に申請した者。

2 給付額 3万円（申請者多数の場合、減額されることがあります）。

3 人数 20名程度

4 使用用途 研究に直接必要な以下の経費

図書資料（図書、雑誌、電子資料等）・消耗品・ソフト購入費、  
印刷・コピー代、

学会参加費（学会参加費、交通費、宿泊費）、研究調査費（交通費、宿泊費）

5 申請期間 6月初旬を予定

# 本学の特別研究員DC1・DC2申請に係る添削支援制度

特別研究員の採用を目指す方を対象に外部企業により申請書作成のための支援を行うものです。

## 1 応募資格 下記（１）又は（２）に該当する者

- （１）本学大学院の修士課程に在籍し、日本学術振興会特別研究員DC1に申請する予定の者
- （２）本学大学院の博士後期課程に在籍し、日本学術振興会特別研究員DC2に申請する予定の者

## 2 支援内容 申請書類の添削

・評点要素、文章構成、研究計画、経費設計、図表などの改善点や修正点を外部企業による第三者目線で客観的なコメントを作成（申請書類登録の7日後を目安に作成）。期間中の添削回数は、無制限とするが、一つの申請課題（研究種目）に限る。

## 3 利用者数 5名（応募多数の場合は抽選とします）

## 4 必要書類 下記（１）（２）

- （１）応募予定届出書（WORD/42KB）
- （２）特別研究員奨励費応募調書

## 5 提出期限 2024年4月10日（水）

## 6 担当事務 大学院事務局 大学院課

# 研究倫理教育受講について

## 研究倫理教育eラーニングプログラム (eAPRIN)

特別研究員に採用となる者は、**特別研究員の採用手続書類の提出前までに**、研究倫理教育等に関し以下のことを行う必要があります。

- ・自ら研究倫理教育に関する教材（『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会、研究倫理 e ラーニングコース（e-Learning Course on Research Ethics [eL CoRE]）、APRIN e ラーニングプログラム（eAPRIN）等）の通読・履修をすること、又は、「研究不正行為ガイドライン」を踏まえ、研究機関が実施する研究倫理教育の受講をすること

- ・日本学術会議の声明「科学者の行動規範－改訂版－」や、日本学術振興会「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」の内容のうち、研究者が研究遂行上配慮すべき事項について、十分内容を理解し確認すること

日本学術振興会特別研究員－DC令和7年度(2025年度)採用分募集要項より

→採用内定となった方には、**本学指定の研究倫理教育を必ず受講いただきます。**  
受講案内は研究開発センターから個別にEメールでお送りします。





皆様の積極的な申請をお待ちしております。

問合せ先（受入研究者の所属キャンパスへお問い合わせください）

研究開発センター

〔市ヶ谷事務課〕 [suisin@adm.hosei.ac.jp](mailto:suisin@adm.hosei.ac.jp)

〔多摩事務課〕 [suisin@adm.hosei.ac.jp](mailto:suisin@adm.hosei.ac.jp)

〔小金井事務課〕 [kkenkaia@hosei.ac.jp](mailto:kkenkaia@hosei.ac.jp)

